

問題番号	通し番号	出題形式	主観点	問題内容	出題のねらい					
1	(1)	1	選択	話・聞	インタビュー	話の全体と部分に注意して的確に聞き取ることができる。				
	(2)	2				適切な表現で、目的に沿った質問をすることができる。				
	(3)	3				効果的なインタビューの仕方について理解している。				
2	(1)	①	記述	言語	漢字の読み	漢字を正しく読むことができる。				
		②				漢字を正しく読むことができる。				
		③				漢字を正しく読むことができる。				
		④				漢字を正しく読むことができる。				
	(2)	①			漢字の書き	漢字を正しく書くことができる。				
		②				漢字を正しく書くことができる。				
		③				漢字を正しく書くことができる。				
		④				漢字を正しく書くことができる。				
		3				(1)	選択	言語	語句	慣用句の意味について理解している。
						(2)				漢語の組み立てについて理解している。
						(3)				漢字の筆順について理解している。
(4)	同音異字の用法について理解している。									
(5)	文法		文の成分(主語・述語の関係)について理解している。							
			副詞の呼応について理解している。							
			文の成分(修飾・被修飾の関係)について理解している。							
			敬語の使い方について理解している。							
4	(1)	選択	読むこと	文学的な文章	登場人物の心情を押さえて読むことができる。					
	(2)				表現の特徴に注意して読むことができる。					
	(3)				文脈の中での語句の効果的な使い方を理解することができる。					
	(4)				登場人物の心情を押さえて読むことができる。					
	(5)				作品の展開を考えながら主題を考えることができる。					
5	(1)	選択	読むこと	説明的な文章	文章の構成や展開を正確にとらえることができる。					
	(2)				文章の展開に即して内容をとらえることができる。					
	(3)				文脈の中での語句の効果的な使い方を理解することができる。					
	(4)				文章の構成や段落相互の関係をとらえることができる。					
	(5)				文章の展開に即して内容をとらえることができる。					
6	(1)	30	論述	書くこと	作文	提示された資料から課題を見つけることができる。				
	①	31				根拠を挙げて、自分の考えを書くことができる。				
						②	32	適切な構成を工夫することができる。		

通し番号	予想正答率	県正答率	誤答率	無答率	市町村正答率	正答
1	70	95.9	3.9	0.1	89.6 ~ 100.0	2
2	50	65.6	34.1	0.3	51.7 ~ 80.0	2
3	60	30.3	69.4	0.3	12.5 ~ 40.0	1
4	60	95.3	2.6	2.1	89.5 ~ 100.0	きしよう
5	60比	67.4	23.6	9.1	47.5 ~ 90.0	ようい
6	70	93.6	3.5	3.0	87.3 ~ 100.0	あつか
7	60	83.3	12.0	4.7	64.0 ~ 100.0	かたむ
8	50比	45.1	37.9	17.0	20.0 ~ 60.0	複雑
9	50	76.7	7.8	15.6	65.7 ~ 90.2	資料
10	50	92.2	2.1	5.7	86.1 ~ 99.0	忘
11	50	73.8	6.0	20.2	59.1 ~ 88.9	届
12	50	63.7	35.9	0.4	50.0 ~ 71.0	2
13	60	94.8	4.9	0.3	91.2 ~ 100.0	4
14	50	47.9	51.9	0.2	34.4 ~ 80.0	3
15	70	91.1	8.8	0.2	85.7 ~ 100.0	3
16	70比	81.8	17.9	0.3	73.8 ~ 88.8	1
17	70	98.0	1.8	0.2	89.8 ~ 100.0	2
18	50比	43.2	56.5	0.4	27.9 ~ 51.7	4
19	50	23.2	76.5	0.3	16.3 ~ 35.4	4
20	60	80.1	19.4	0.4	70.9 ~ 90.0	3
21	50	68.2	30.7	1.1	59.1 ~ 90.0	2
22	60	57.4	25.4	17.2	46.1 ~ 90.0	猫背になって (注)6字で書かれているが、誤字がある場合も可。
23	60	87.3	12.0	0.7	79.7 ~ 94.4	2
24	60	65.4	33.6	1.0	50.6 ~ 80.0	4
25	70	58.8	39.8	1.4	49.2 ~ 80.0	7
26	70	84.5	14.3	1.2	76.7 ~ 92.8	1
27	50	49.4	30.3	20.3	30.4 ~ 80.0	(例)木を切ることを禁止したり、植林したりしたこと。(23字)
28	70	71.0	28.0	1.0	64.0 ~ 80.0	4
29	60	44.7	53.7	1.6	30.0 ~ 49.6	3
30	70P	65.3	28.8	5.9	41.4 ~ 83.6	(例) (世界の年平均気温平年差からわかること) 年によってばらつきはあるが、世界の気温は上がってきている。/最近20年間は、過去の平均気温を上回る年が続いている。(家庭からの二酸化炭素排出量からわかること) 照明・家電製品などから出る排出量が最も多く、29.7パーセントを占めている。/暖房による二酸化炭素の排出量は、全体の中であまり多くはない。 (注)グラフAとグラフBからわかることが、それぞれ一文で正しく書かれている。
31	50P	60.5	22.7	16.8	33.6 ~ 80.0	(例) グラフAを見ると、年々地球の気温は上昇しており、地球温暖化は確実に進んでいることがわかる。これを防ぐためには毎日の家庭生活を見直し、温暖化の原因となる二酸化炭素の排出量を減らすことが大切だ。グラフBを見ると、家庭から出る二酸化炭素の約60パーセントが、自動車と照明・家電等から出ていることがわかる。近くに行くときは自動車は使わない、照明をこまめに消すなど、身近なことから取り組んでいけばよい。 (198字) (注)グラフA及びBから読み取れること、自分の考えたことや感じたことが書かれていること。
32	60	49.7	34.3	16.0	35.0 ~ 80.0	(例) グラフAを見ると、年々地球の気温は上昇しており、地球温暖化は確実に進んでいることがわかる。これを防ぐためには毎日の家庭生活を見直し、温暖化の原因となる二酸化炭素の排出量を減らすことが大切だ。グラフBを見ると、家庭から出る二酸化炭素の約60パーセントが、自動車と照明・家電等から出ていることがわかる。近くに行くときは自動車は使わない、照明をこまめに消すなど、身近なことから取り組んでいけばよい。 (198字) (注)字数が161字以上200字(9行以上10行以内)で、2段落構成で書かれている。

注) 予想正答率の欄にある「比」は、経年比較問題であることを示す。
また、「P」は、問題文等の示す情報を整理して読み解く力をみる問題であることを示す。

平成19年度宮城県学習状況調査 中学校2年 社会

問題番号	通し番号	出題形式	主観点	問題内容	出題のねらい
1	(1)	1	選択	知識理解 資料活用 世界の地域構成	地図上に示された大陸と大洋の名称を理解している。
	(2)	2			緯度と経度を用いて、地球上の位置を表すことができる。
	(3)	3			地図上で、経度の差から時差を計算することができる。
	(4)	4			地図上で、おもな国々の位置を正しく読み取ることができる。
2	(1)	5	記述	知識理解 日本の地域構成	日本列島を構成する4つの島の名前を理解している。
	(2)	6			都道府県の位置と名称の知識がある。
	(3)	7			日本の地域区分を理解し、設問の条件に一致する都道府県の位置と名称を考察することができる。
3	(1)	8	選択	資料活用 身近な地域	地形図上の方位を読み取ることができる。
	(2)	9			地形図の縮尺の意味を理解し、実際の距離を計算することができる。
	(3)	10			地図記号を理解し、地形や土地利用の特徴から地形図の景観を読み取ることができる。
4	(1)	11	選択	思考判断 都道府県	統計資料を活用し、別の情報を見つけるために考察することができる。
	(2)	12			統計資料を読み取り、設定された課題への活用の是非を考察することができる。
	(3)	13			地理的位置と統計資料を関連付けて、複数の県の共通点を読み取ることができる。
5	(1)	14	選択	資料活用 世界の国々	主題図から、降水量と農業の関係や農業分布の様子を読み取ることができる。
	(2)	15			複数のグラフから、事例国の貿易の特徴の変化を読み取ることができる。
6	(1)	16	選択	知識理解 思考判断 古代までの日本	古代における日本と大陸との関係について理解している。
	(2)	17			平安時代の仏教について理解している。
	(3)	18			年表の出来事を読み取り、古代における日本と大陸との交流であることを指摘できる。
7	(1)	19	選択	思考判断 知識理解 思考判断 古代までの日本	資料から、古代における政治や文化、生活の特徴を考察することができる。
	(2)	20			奈良時代の代表的な文化を理解している。
	(3)	21			資料から、古代の文化の特色の変遷について考察することができる。
8	(1)	22	記述	知識理解 資料活用 思考判断 中世の日本	鎌倉幕府を開いた人物の名前を理解している。
	(2)	23			北条氏の行った執権政治について、理解している。
	(3)	24			大きな日本の歴史の流れの中に、外国との関係を位置付けることができる。
	(4)	25			戦国時代の様子について、考察することができる。
9	(1)	26	記述	知識理解 思考判断 近世の日本	近世における、外国からの影響や対外関係について理解している。
	(2)	27			江戸幕府を開いた人物の名前を理解している。
	(3)	28			豊臣秀吉の行った刀狩の影響を考察することができる。
	(4)	29			鎖国政策の目的を理解している。
10	(1)	30	選択	資料活用 知識理解 地歴融合問題	京都の位置を理解し、隣接する県の名称を答えることができる。
	(2)	31			京都の地域的特色を読み取ることができる。
	(3)	32			京都に残るの文化財について理解している。
	(4)	33			応仁の乱が、京都を中心としたものであることを理解している。

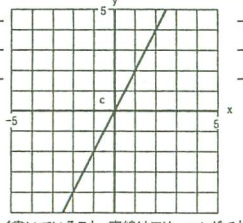
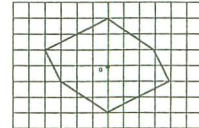
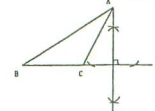
平成19年度宮城県学習状況調査 中学校2年 社会

通し番号	予想正答率	県正答率	誤答率	無答率	市町村正答率	正答
1	70比	64.8	34.9	0.3	40.0 ~ 75.9	2
2	50比	55.4	43.2	1.4	30.0 ~ 71.3	1
3	70比	57.9	41.0	1.0	44.8 ~ 80.0	4
4	60	49.3	48.7	2.0	38.8 ~ 60.8	3
5	80	53.8	39.9	6.3	27.5 ~ 69.2	本州 (注)ひらがなでも可。
6	40比	49.3	41.9	8.8	27.5 ~ 80.0	(注)静岡県が塗られているものだけが正答。
7	60比	41.7	57.3	0.9	27.5 ~ 57.0	3
8	80	71.9	27.2	0.9	59.3 ~ 90.0	3
9	30比	28.8	59.2	12.1	12.5 ~ 82.2	2(km)
10	70比	47.7	51.1	1.2	30.0 ~ 56.5	2
11	70	63.2	34.7	2.1	53.2 ~ 90.0	4
12	70比	76.5	21.4	2.2	59.3 ~ 88.8	1
13	40比P	49.4	13.6	37.1	29.5 ~ 90.0	(例)人口が少ないから。/大消費地(大都市)に遠いから。/第一次産業の人口の割合が高いから。/第三次産業の人口の割合が低いから。
14	70比	37.9	59.7	2.3	30.0 ~ 50.0	3
15	50比	70.1	27.2	2.6	54.7 ~ 88.8	4
16	70	28.9	70.4	0.7	19.0 ~ 46.5	2
17	50	32.4	66.6	1.0	20.0 ~ 50.0	1
18	70比	52.4	46.6	0.9	38.8 ~ 64.5	3
19	70	75.5	23.5	1.0	64.0 ~ 90.0	1
20	60比	16.2	82.9	0.9	3.8 ~ 33.3	4
21	40比	48.8	49.8	1.4	30.0 ~ 72.1	3
22	70	45.7	28.3	26.0	32.8 ~ 70.0	源頼朝 (注)ひらがなも可。「頼朝」「よりとも」も可。
23	60	47.4	51.3	1.3	31.8 ~ 60.7	4
24	50	40.4	57.3	2.3	25.0 ~ 50.0	1
25	70	59.5	38.6	1.9	44.0 ~ 72.1	2
26	50	50.7	42.6	6.7	29.1 ~ 64.1	ポルトガル
27	70	69.7	13.2	17.1	57.0 ~ 90.0	徳川家康 (注)ひらがなも可。「家康」「いえやす」も可。
28	40比P	45.7	20.5	33.8	26.4 ~ 74.4	(例)武士と農民の身分の区別が明らかになり、兵農分離が進んだ。/農民は一揆ができないようになり、武士は農民を支配した。(注)「武士」と「農民」の2語を使い、両者が区別されたことについて書かれていれば正解とする。
29	80比	87.4	10.8	1.8	77.6 ~ 100.0	3
30	70	56.3	41.5	2.1	49.6 ~ 65.6	2
31	60	75.4	22.0	2.6	65.0 ~ 90.0	3
32	40	51.1	46.9	2.0	37.5 ~ 70.0	1
33	60	22.3	75.3	2.3	10.0 ~ 30.5	4



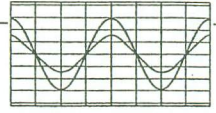
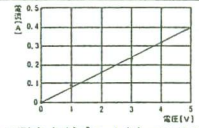
注) 予想正答率の欄にある「比」は、経年比較問題であることを示す。
また、「P」は、問題文等の示す情報を整理して読み解く力を見る問題であることを示す。

問題番号	通し番号	出題形式	主観点	問題内容	出題のねらい	
1	(1)	1	記述 表現・処理	正負の数	正負の数の四則の混じった計算ができる。	
	(2)	2			正負の数の分数を含む除法の計算ができる。	
	(3)	3			正負の数の累乗を含む乗法の計算ができる。	
	(4)	4		文字式の計算	分配法則を含む文字式の計算ができる。	
	(5)	5			単項式の乗法の計算ができる。	
2	6	選択	知識・理解	文字式の計算	文字を用いた式の表し方を理解している。	
3	(1)	7	記述 表現・処理	一次方程式	一元一次方程式を解くことができる。	
	(2)	8		文字式の計算	等式を目的に応じて変形することができる。	
	(3)	9	選択	知識・理解	二元一次方程式	二元一次方程式の解の意味を理解している。
4	(1)	10	記述 表現・処理	連立方程式の解き方	簡単な連立方程式を解くことができる。	
	(2)	11			簡単な連立方程式を解くことができる。	
5	12	記述	表現・処理	連立方程式の利用	文章題から連立方程式を立式することができる。	
6	(1)	13	記述	見方考方	文字の利用	具体的な問題状況を理解し、問題を解決することができる。
	(2)	14				具体的な問題状況を解決するために、いろいろな見方や考え方をし、文字を用いて数量関係を式に表すことができる。
7	(1)	15	選択	知識・理解	文字の利用	文字を使って数量関係を式で表すことができる。
	(2)	16	論述	見方考方		文字式を用いて、ある条件を満たす3つの整数の和が3の倍数になることを説明することができる。
8	17	記述	表現・処理	比例・反比例する量	1組のx, yの値が与えられたとき、比例の式を求めることができる。	
9	18	記述	表現・処理	比例・反比例する量	yがxに反比例するとき、表からxに対応するyの値を求めることができる。	
10	19	選択	知識・理解	比例・反比例のグラフ	反比例のグラフの特徴を理解している。	
11	(1)	20	選択	知識・理解	比例・反比例のグラフ	座標の意味を理解している。
	(2)	21				表現・処理
12	(1)	22	記述	表現・処理 見方考方	比例の利用	グラフを利用して問題を解決することができる。
	(2)	23				グラフを利用して問題を解決することができる。
13	24	記述	表現・処理	平面図形	点対称な図形を完成させることができる。	
14	25	記述	表現・処理	平面図形	条件を満たす垂線を作図することができる。	
15	26	選択	知識・理解	空間図形	回転体の見取図を見て、回転する前の平面図形を判断することができる。	
16	(1)	27	選択	知識・理解	直線や平面の位置	空間における2直線の位置関係を理解している。
	(2)	28				空間における直線と平面の位置関係を理解している。
17	29	記述	表現・処理	空間図形	円錐を展開したときにできる扇形の弧の長さを求めることができる。	
18	30	記述	表現・処理	空間図形	円錐の体積を求めることができる。	

通し番号	予想正答率	県正答率	誤答率	無答率	市町村正答率	正答
1	70比	72.7	25.4	1.8	56.3 ~ 83.6	-13
2	60比	61.6	31.6	6.7	48.8 ~ 77.5	9
3	70比	77.4	19.9	2.7	65.4 ~ 100.0	-45
4	70比	66.1	28.1	5.8	53.6 ~ 100.0	$x+3y$ または $3y+x$
5	60比	53.6	38.9	7.5	38.8 ~ 70.0	$-30xy^2$ または $-30y^2x$
6	40比	34.6	63.1	2.3	21.3 ~ 50.0	④ (注)「4」も可。
7	70比	79.7	13.7	6.6	65.1 ~ 91.8	$(x=)4$
8	60比	54.2	42.4	3.4	30.4 ~ 70.0	2
9	60	62.4	31.9	5.7	50.4 ~ 80.0	3
10	60	70.1	17.0	12.9	52.8 ~ 90.0	$x=2, y=-3$
11	50	54.6	25.9	19.5	35.0 ~ 70.0	$x=-3, y=-2$
12	40	37.5	36.9	25.6	20.0 ~ 60.0	$x+y=158, 0.25x+0.1y=29$ (注)方程式の順序は入れ替わってもよい。係数は分数で表してもよい。
13	40比	40.5	49.0	10.6	30.0 ~ 50.4	16
14	30比	15.1	55.0	29.9	5.0 ~ 30.0	$3n+1$ または $1+3n$
15	40比	43.4	50.7	5.9	35.6 ~ 52.5	2
16	30比	24.6	40.4	35.0	5.0 ~ 40.0	(最も大きい数は) $n+7$ (と表すことができる。) (それらの和は、) $(n-7)+n+(n+7)=3n$
17	60	41.3	37.1	21.5	24.0 ~ 58.0	$y=-4x$
18	70	47.0	44.3	8.7	22.5 ~ 66.2	6
19	60	71.4	23.2	5.4	58.4 ~ 85.0	2
20	70比	80.1	17.8	2.2	64.0 ~ 92.2	1
21	70比	58.6	32.6	8.8	32.0 ~ 90.0	 (注) $y=2x$ のグラフを正しく書いていること。直線はフリーハンドでもよい。
22	50P	50.6	35.2	14.3	22.5 ~ 80.0	毎分75m
23	50P	45.5	39.1	15.4	34.4 ~ 60.0	3分
24	50比	45.7	47.6	6.7	20.0 ~ 80.0	 (注) 点対称な図形を正しく書いていること。直線はフリーハンドでもよい。
25	40	15.9	53.6	30.4	5.6 ~ 60.0	 (注) 垂線を正しく作図している。フリーハンドでコンパスや定規を使ったように書いてもよい。
26	70	69.8	26.0	4.2	53.8 ~ 80.0	4
27	50比	54.5	41.1	4.5	42.4 ~ 67.5	4
28	60比	48.8	46.5	4.7	31.5 ~ 70.0	1
29	40比	26.8	35.5	37.7	12.5 ~ 50.0	10π (cm)
30	30	16.9	52.9	30.2	3.8 ~ 30.0	48π (cm ³)

(注) 予想正答率の欄にある「比」は、経年比較問題であることを示す。
また、「P」は、問題文等の示す情報を整理して読み解く力をみる問題であることを示す。

問題番号	通し番号	出題形式	主観点	問題内容	出題のねらい
1	(1) 1	選択	思考	光の性質	光の屈折によって、水中にある物体が実際よりも縮んで見えることを指摘できる。
	(2) 2				凸レンズと物体、像の大きさの関係を指摘できる。
2	(1) 3	記述	思考	音の性質	小さい音の波形を表すことができる。
	(2) 4				振動する物体の長短と音の関係を指摘できる。
3	(1) 5	選択	思考	力と圧力	物体にはたらく力とつりあう力を指摘できる。
	(2) 6				空気中の物体に圧力をかけたときの形や大きさの変化を指摘できる。
4	(1) 7	記述	技能表現	物質の性質と状態変化	メスシリンダーで液体の体積を正しく読み取ることができる。
	(2) 8				混合物の蒸留における温度変化のグラフから発生する物質を指摘できる。
5	(1) 9	論述	知識理解	気体の性質	実験結果からアンモニアの性質について説明できる。
	(2) 10				酸素を発生させるために必要な物質を指摘できる。
6	(1) 11	記述	知識理解	水溶液の性質	酸とアルカリを混ぜると必ず中和が起きることを指摘できる。
	(2) 12				酸とアルカリを混ぜると互いの性質が打ち消されることを指摘できる。
7	(1) 13	記述	技能表現	回路と電流・電圧	回路の各部の電圧を測定する方法を指摘できる。
	(2) 14				直列回路の電圧の関係を式で表すことができる。
8	(1) 15	記述	技能表現	回路と電流・電圧	誤差を含む測定値をグラフにかき表すことができる。
	(2) 16				オームの法則を適用して、金属線の電気抵抗の値を求めることができる。
9	(1) 17	選択	技能表現	観察のしかた	顕微鏡の正しい操作方法を指摘できる。
	(2) 18				顕微鏡の正しい調節の仕方を指摘できる。
10	(1) 19	記述	知識理解	植物のからだのつくりとはたらき	胚珠を包み、やがて果実になる子房を指摘できる。
	(2) 20				蒸散量を調べる枝葉の条件を指摘できる。
11	(1) 21	記述	知識理解	植物のからだのつくりとはたらき	植物が光合成によって、二酸化炭素を吸収していることを指摘できる。
	(2) 22				植物が呼吸によって、二酸化炭素を発生していることを指摘できる。
12	(1) 23	選択	知識理解	植物のなかま	双子葉類の茎と根の特徴を指摘できる。
	(2) 24				平行脈を持つ植物のなかまが単子葉類であることを指摘できる。
13	25	選択	思考	動物の行動とからだのしくみ	刺激に対する魚の反応を指摘できる。
14	(1) 26	選択	思考	地層	地層の堆積環境の変化を指摘できる。
	(2) 27				知識理解
15	(1) 28	記述	知識理解	火成岩	火山岩の組織の特徴から、斑状組織を指摘できる。
	(2) 29				論述
16	(1) 30	記述	知識理解	地震	地震のゆれの記録から主要動を指摘できる。
	(2) 31				選択
17 A	(1) 32	選択	思考	電流	同種類の電気を帯びた物体同士がしりぞけ合うことを指摘できる。
	(2) 33				技能表現
17 B	(1) 34	選択	思考	動物の世界	動物が持っている共通の特徴を指摘できる。
	(2) 35				技能表現

通し番号	予想正答率	県正答率	誤答率	無答率	市町村正答率	正答
1	60	52.7	46.6	0.6	43.9 ~ 70.0	2
2	50	44.8	54.6	0.6	22.5 ~ 51.5	2
3	50P	26.3	51.2	22.5	10.0 ~ 47.5	 (注)振幅が小さくなり、振動数が変わらなければ可。
4	60比	40.0	59.0	1.0	20.0 ~ 47.5	4
5	50	56.2	43.1	0.7	34.9 ~ 70.0	1
6	70	57.6	41.8	0.7	42.4 ~ 67.5	4
7	50比	56.2	40.9	2.9	36.8 ~ 78.8	59.5(cm ³) (注)ただし、有効数字3桁で、59.4~59.6の解答は正解とする。
8	70P	48.3	50.2	1.4	39.3 ~ 60.0	3
9	50P	5.5	60.1	34.4	0.0 ~ 27.3	(例)非常に水にとけやすく、水にとけるとアルカリ性を示す。
10	70	33.2	64.0	2.8	18.4 ~ 50.0	CとFまたはFとC (注)完答
11	60	47.4	15.4	37.2	24.4 ~ 71.0	中和 (注)ひらがなも可。
12	50P	16.5	79.3	4.2	9.2 ~ 40.0	1
13	70比	55.6	38.4	6.0	41.0 ~ 67.3	(+端子)④ (-端子)③ (注) (+端子)4 (-端子)3も可。
14	50比P	46.8	36.3	16.9	35.7 ~ 64.4	$V_3 = V_1 + V_2 / V_1 + V_2 = V_3$ (注) V_3 が V_1 と V_2 の和に等しくなる数式であれば可。式の変形による $V_1 = V_3 - V_2$ や $V_2 = V_3 - V_1$ も可。
15	50比P	53.1	38.6	8.2	10.0 ~ 87.5	 (注)正確な値で5つの測定点がプロットされていること。原点から、4つの点の最も近くを通り、グラフの右上まで達する直線が書かれていること。以上2点を満たしていれば、フリーハンドでも可。
16	60比P	34.4	61.4	4.2	19.7 ~ 55.9	4
17	70P	32.3	66.8	1.0	20.8 ~ 60.0	4
18	50	52.7	46.2	1.1	42.6 ~ 65.1	3
19	60	55.0	28.5	16.4	37.2 ~ 75.2	子房
20	50P	29.0	68.7	2.3	23.9 ~ 42.5	2
21	60	45.7	39.9	14.4	32.5 ~ 54.2	①光合成 ②二酸化炭素 (注)完答。ひらがなも可。②はCO ₂ も可。
22	70P	59.6	37.8	2.6	50.0 ~ 72.5	3
23	70	46.3	51.5	2.2	30.0 ~ 55.3	3
24	60	27.5	44.6	27.9	15.8 ~ 54.2	単子葉類 (注)単子葉植物、単子葉も可。ひらがなも可。
25	70	53.8	44.9	1.3	30.0 ~ 70.5	1
26	60P	27.0	71.0	2.0	18.7 ~ 41.1	2
27	50	32.9	65.2	2.0	21.8 ~ 50.0	3
28	50比	37.1	28.4	34.5	13.8 ~ 76.0	斑状(組織) (注)ひらがなも可。
29	50比P	24.4	54.4	21.2	6.6 ~ 50.4	(例)(マグマが)地下深くで、長い時間をかけて冷えて固まった。(注)地下の深いところで、ゆっくりと冷えて固まったという内容が書いてあれば可。
30	70	45.2	31.8	23.0	13.8 ~ 78.3	主要動 (注)ひらがなも可。
31	70	21.4	76.3	2.3	14.8 ~ 40.0	4
32	70P	56.3	41.9	1.8	40.0 ~ 75.0	2
33	60	69.0	28.6	2.4	41.2 ~ 89.2	3
34	80	68.2	26.5	5.3	55.0 ~ 83.7	1
35	60P	74.9	53.6	5.9	68.8 ~ 86.0	2または3

注) 予想正答率の欄にある「比」は、経年比較問題であることを示す。
 また、「P」は、問題文等の示す情報を整理して読み解く力をみる問題であることを示す。

平成19年度宮城県学習状況調査 中学校2年 英語

問題番号	通し番号	出題形式	主観点	問題内容	出題のねらい
1	(1) 1	選択	理解	リスニング (対話の流れ)	会話(図書館での流れを理解し、正しい表現を選択できる。
	(2) 2				会話(好きなスポーツの話の流れを理解し、正しい表現を選択できる。
	(3) 3				会話(好きな食べ物の話の流れを理解し、正しい表現を選択できる。
2	(1) 4	選択	理解	リスニング (絵を選ぶ)	キーワード(日付と行動)を聞き取り、正しい表現を選択できる。
	(2) 5				キーワード(グリーン先生がいつ東京に行ったのか)を聞き取り、正しい答えを選択できる。
	(3) 6				キーワード(部屋にあるものの場所)を聞き取り、正しい表現を選択できる。
3	(1) 7	選択	理解	リスニング (会話内容)	キーワード(タケシの起床時刻)を聞き取り、正しい答えを選択できる。
	(2) 8				キーワード(グリーン先生がいつ東京に行ったのか)を聞き取り、正しい答えを選択できる。
	(3) 9				キーワード(タケシの兄弟姉妹の数)を聞き取り、正しい答えを選択できる。
	(4) 10				キーワード(スキーがうまできる人)を聞き取り、正しい答えを選択できる。
4	(1) 11	選択	理解	長文(会話) の読み取り	前後の文脈から対話文の一部(お礼の言い方)を理解できる。
	(2) 12		言語		前後の文脈から対話文の一部(適切な疑問詞)を理解できる。
	(3) 13	記述	理解		前後の文脈から対話文の一部(正しい内容)を理解し、正しい英文が完成できる。
	(4) 14				前後の文脈から対話文の一部(正しい内容)を理解することができる。
5	(1) 15	選択	理解	長文(あらすじ) の読み取り	長文の概要・要点を理解し、正しい題をつけることができる。
	(2) 16				長文の一部を理解し、正しい内容を読み取ることができる。
	(3) 17				長文の一部を理解し、正しい内容を読み取ることができる。
6	(1) 18	選択	言語	文法事項の 理解	文法事項(三人称・現在進行形)を理解し、正しい対話文を完成できる。
	(2) 19				文法事項(一人称・未来時制 (be going to) を理解し、正しく対話文を完成できる。
	(3) 20				文法事項(三人称・一般動詞の過去の疑問文)を理解し、正しい対話文を完成できる。
	(4) 21				文法事項(三人称・過去進行形)を理解し、正しい対話文を完成できる。
7	(1) 22	選択	言語	日常会話の 読み取り	対話の流れ(電話の場面)を理解し、正しい応答文を選択できる。
	(2) 23				対話の流れ(教室の場面)を理解し、正しい応答文を選択できる。
	(3) 24				対話の流れ(放課後、教室の場面)を理解し、正しい応答文を選択できる。
	(4) 25				対話の流れ(帰り道の場面)を理解し、正しい応答文を選択できる。
8	(1) 26	選択	言語	単語の並べ かえによる英 作文	場面(相手の持ち物の数を尋ねる場面)を理解し、正しい語順で書くことができる。
	(2) 27				場面(ペットのネコの呼び方を答える場面)を理解し、正しい語順で書くことができる。
	(3) 28				場面(なぜ行ったのか尋ねる場面)を理解し、正しい語順で書くことができる。
9	29	論述	表現	3文以上の英 作文	第1文に、与えられたThis is で始まる文を書くことができる。
	30				1つのテーマにそって、3文以上でまとまった内容の英文を書くことができる。

平成19年度宮城県学習状況調査 中学校2年 英語

通し番号	予想正答率	県正答率	誤答率	無答率	市町村正答率	正答
1	90比	76.9	22.5	0.6	50.0 ~ 84.7	2
2	80	62.7	36.8	0.6	51.1 ~ 80.0	3
3	80	77.7	21.7	0.6	62.5 ~ 85.6	1
4	80	77.1	22.6	0.3	59.0 ~ 90.0	4
5	80比	96.2	3.6	0.3	93.0 ~ 100.0	1
6	70比	67.9	31.8	0.3	56.3 ~ 90.0	4
7	60	62.4	37.3	0.3	52.0 ~ 76.0	4
8	70比	77.0	22.6	0.4	52.6 ~ 90.0	4
9	80比	97.5	2.3	0.3	94.4 ~ 100.0	3
10	70比	82.8	16.7	0.5	67.8 ~ 100.0	2
11	70	53.1	46.2	0.7	37.2 ~ 63.2	3
12	70	27.0	72.4	0.6	12.5 ~ 41.0	4
13	50	10.3	73.2	16.6	1.3 ~ 30.0	studies Japanese
14	60比	71.0	27.3	1.7	59.3 ~ 83.2	4
15	50比	46.4	52.5	1.0	28.2 ~ 60.0	3
16	50比	47.9	50.3	1.8	30.0 ~ 62.6	2
17	50比	58.6	39.5	1.9	46.9 ~ 80.0	1
18	60比	76.2	23.0	0.8	59.7 ~ 100.0	3
19	60比	47.4	51.5	1.1	30.0 ~ 58.2	3
20	60比	63.0	36.0	0.9	43.6 ~ 80.0	3
21	50比	55.9	42.8	1.3	44.3 ~ 65.7	2
22	70比	79.5	19.5	1.0	57.5 ~ 100.0	2
23	60	50.8	48.1	1.1	33.3 ~ 70.0	1
24	60	58.9	39.8	1.3	42.5 ~ 90.0	4
25	60	56.4	42.2	1.4	43.9 ~ 70.0	3
26	50比	40.2	54.3	5.5	15.4 ~ 62.8	How many DVDs do you have(?)
27	50	79.0	16.0	5.0	70.0 ~ 90.0	(1) call it tama.(.)
28	50	49.5	43.3	7.2	29.9 ~ 71.1	Why did you go there(?)
29	60比	50.1	8.8	41.1	28.8 ~ 73.0	(例) This is my computer. This is very important for me. I use it every day because it is fun. (注) 第1文について、This is の後に日本独自のものを入れる場合、それがローマ字で書かれていても可。また、This is の次に物や人を示さず、すぐに具体的な説明を続けて可。
30	40比	25.7	29.8	44.4	6.4 ~ 54.1	(例) This is my computer. This is very important for me. I use it every day because it is fun. (注) 第2文以降では、発表しているものや人について具体的に説明していること。また、3つの文が1つのテーマに沿って書かれていること。

注) 予想正答率の欄にある「比」は、経年比較問題であることを示す。